

2025年3月期 第2四半期

INEST株式会社  
決算補足説明資料

証券コード: 7111

01

第2四半期業績

02

サステナビリティへの取組状況

業績

ストックへの収益構造の転換が堅調に推移している上で

計画以上の進捗

販売件数

今期約**68**万件の販売計画に対して  
**100%以上の進捗**

ストック

下期も継続的に  
積極的な投資を実施

参考資料



第2四半期 会計期間 (7~9月)

売上収益

**4,446**百万円

(YoY 239.6%)

営業利益

**128**百万円

(前年同期 ▲30百万円)

親会社の所有者に  
帰属する四半期利益

**101**百万円

(前年同期 ▲33百万円)

FY21経営統合後第2四半期過去最高

topics

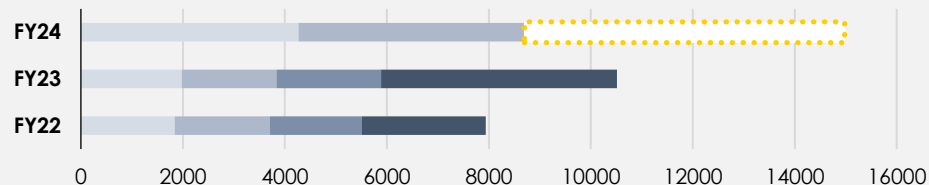
第2四半期連結会計期間において、売上収益、営業利益ともに計画より上振れでの着地。  
主に、宅配水の販売数が計画よりも大きく伸長。

第2四半期 累計期間 (4~9月)

通期業績予想に対する進捗

進捗率 **58.1%**

(百万円) 1Q 2Q 3Q 4Q



売上収益

**8,717**百万円  
(YoY 227.3%)

営業利益

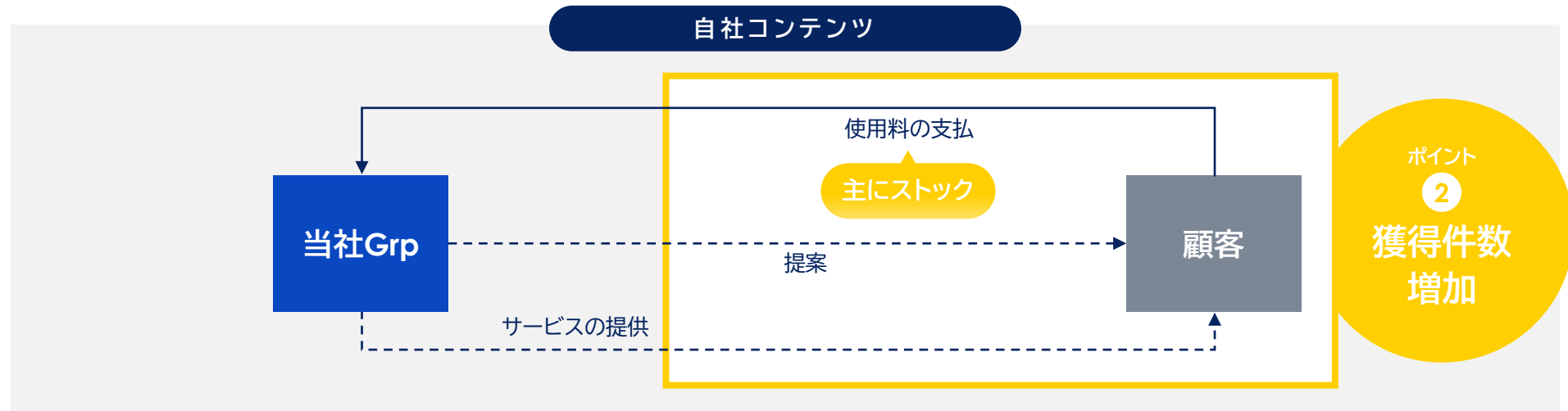
**31**百万円  
(YoY 234.0%)

親会社の所有者に  
帰属する中間利益

**▲24**百万円  
(前年同期 ▲387百万円)

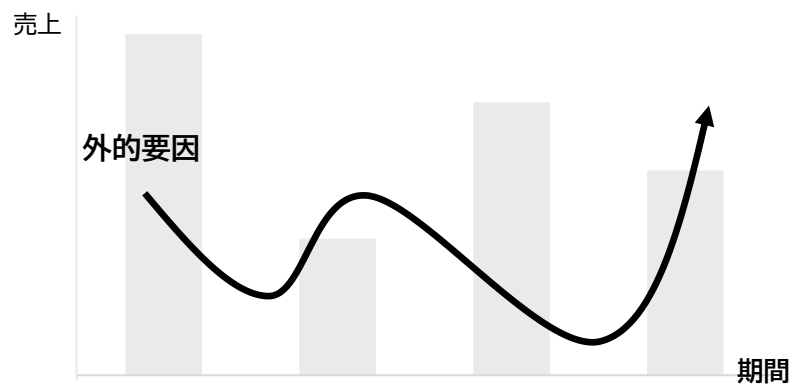
topics

今期の業績予想に対して計画対比で大きく伸長しているものの、この余剰分は第3四半期以降ストック商材の販売に注力し、収益構造の転換スピードを加速させる。



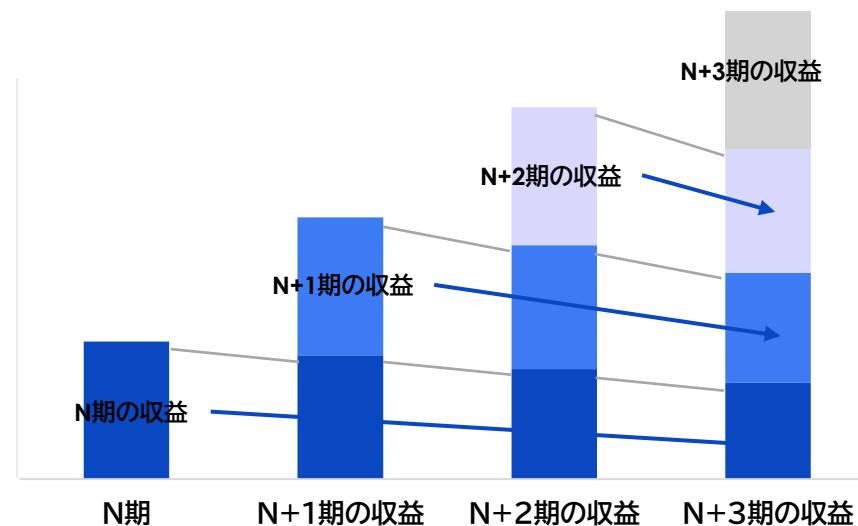
## 一時金型ビジネス

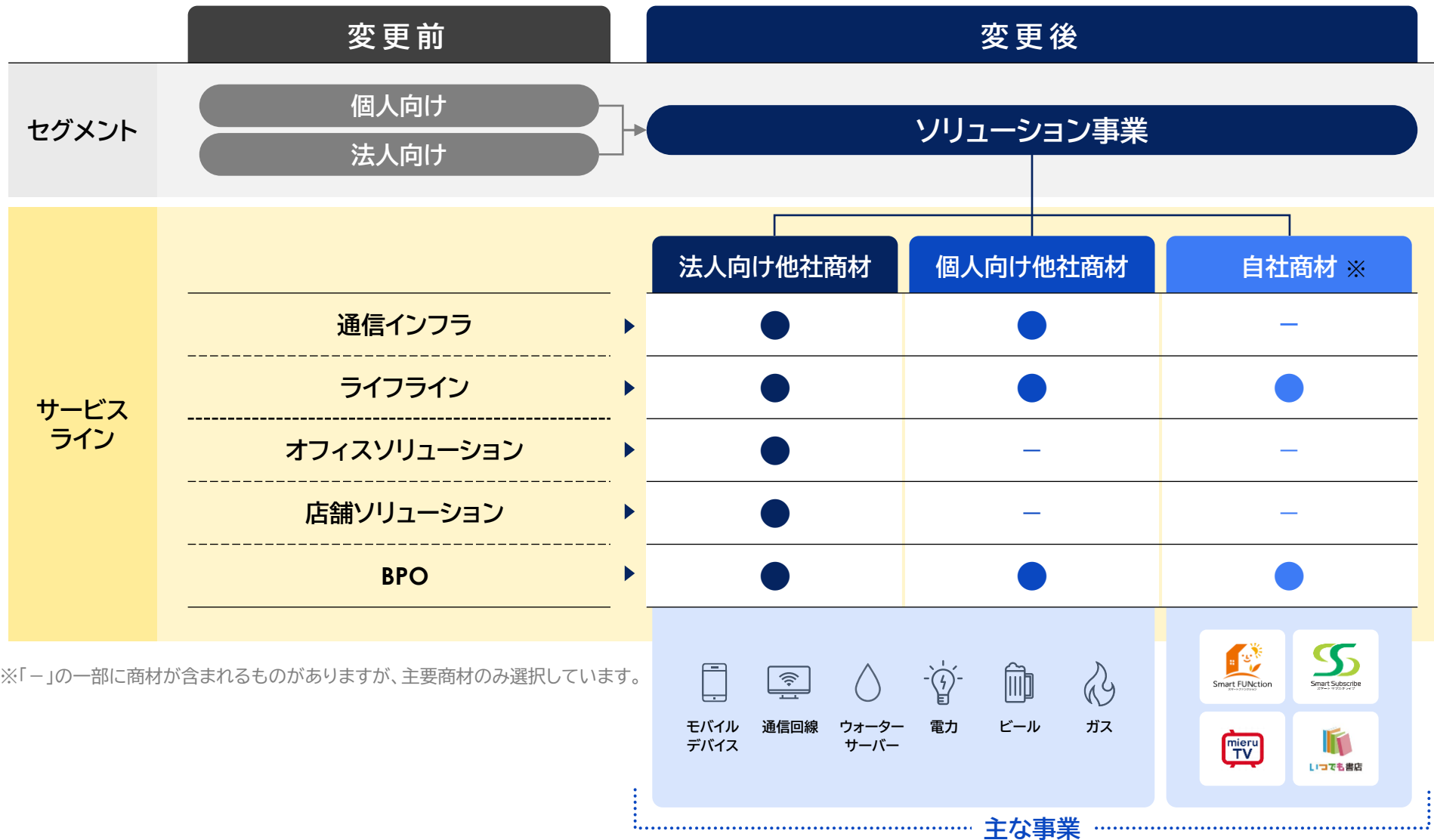
商品・サービス提供が都度発生する  
一過性のビジネスモデル



## ストック型ビジネス

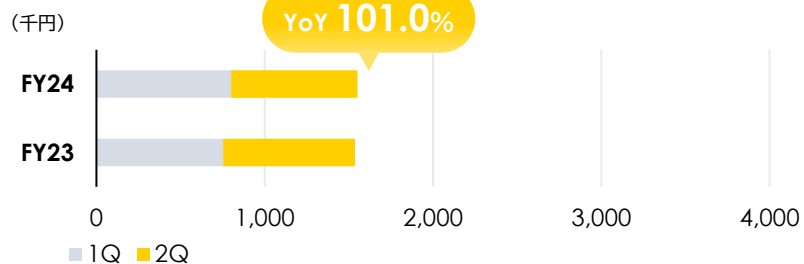
継続的に収益を得られる  
ビジネスモデル



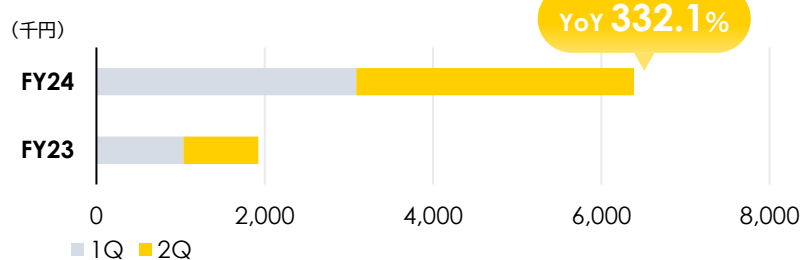




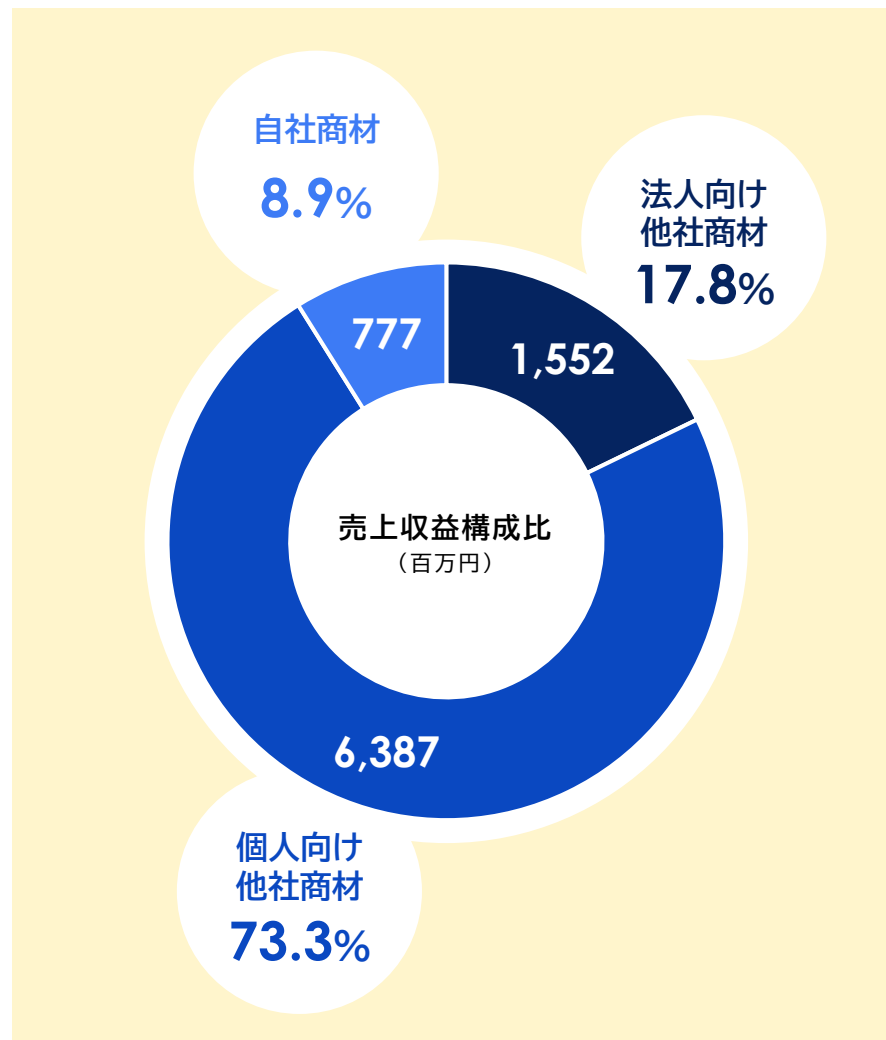
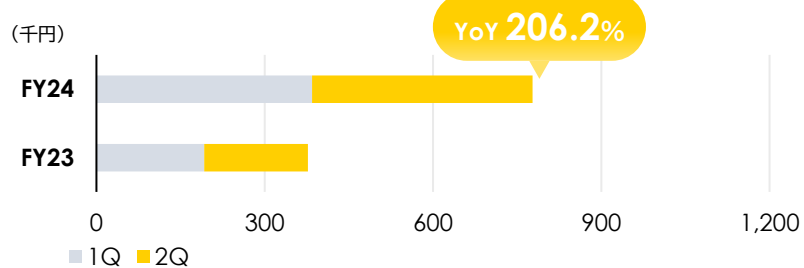
法人向け他社商材



個人向け他社商材



自社商材



2024年9月30日時点 (百万円)

	FY2023	FY2024		
	期末	1Q	2Q	QoQ
流動資産	5,011	4,421	4,092	-329
現預金	1,584	1,718	1,827	109
固定資産	8,218	8,475	8,410	-65
のれん	4,053	4,053	4,053	0
総資産合計	13,230	12,896	12,502	-394
流動負債	4,084	3,812	3,830	17
短期借入	1,042	1,037	1,053	16
固定負債	4,227	4,291	3,773	-517
長期借入	2,201	2,044	1,587	-456
負債合計	8,311	8,104	7,604	-500
純資産合計	4,918	4,792	4,897	105
自己資本比率	37.2%	37.2%	39.2%	2.0%



	FY2023	FY2024	YoY	ご参考 FY2023 通期
	2Q	2Q		
営業活動による キャッシュ・フロー	95	<u>808</u>	848.3% (+713)	21
投資活動による キャッシュ・フロー	<u>994</u>	▲110	- (▲1,104)	▲2,347
財務活動による キャッシュ・フロー	▲74	▲455	- (▲381)	2,282

投資有価証券の売却益10億円が含まれており、一過性によるもの

新たにFLCプレミアムが参画した影響かつ、既存事業も順調に推移

## プレミアムウォーター販売店ランキング2冠獲得のお知らせ

2024年9月、株式会社プレミアムウォーターホールディングスが主催しプレミアムウォーターの販売代理店がその販売数を競うプレミアムバーニングにて、当社子会社である Renxa 株式会社「テレマーケティング部門」、エフエルシープレミアム株式会社「ブース販売部門」で販売店ランキング第一位を獲得し、当社グループにて2冠を達成いたしました。

今後もさらなる宅配水事業の拡大に邁進するとともに、当社がもつ商材販売力を活かした経営戦略を実行してまいります。



参考資料



## 個人投資家向けIRイベントに登壇しました

2024年9月、上場ベンチャーの成長を支援するグロース・キャピタル株式会社が主催・運営する、高い成長を目指す上場ベンチャーと個人投資家を繋ぐイベントであるGrowth IR Seminarに代表取締役社長である小泉まりが登壇しました。

多くの個人投資家に皆様にご視聴いただき、ご質問もいただきました。当イベントには、2025年3月にも登壇予定となります。確定次第、イベントページ、また当社IR情報にて日程の開示を行いますので是非ご視聴ください。



INEST株式会社（証券コード:7111）

個人投資家向けIRセミナー

2025年3月 再登壇予定！

代表取締役社長  
小泉まり

参考資料

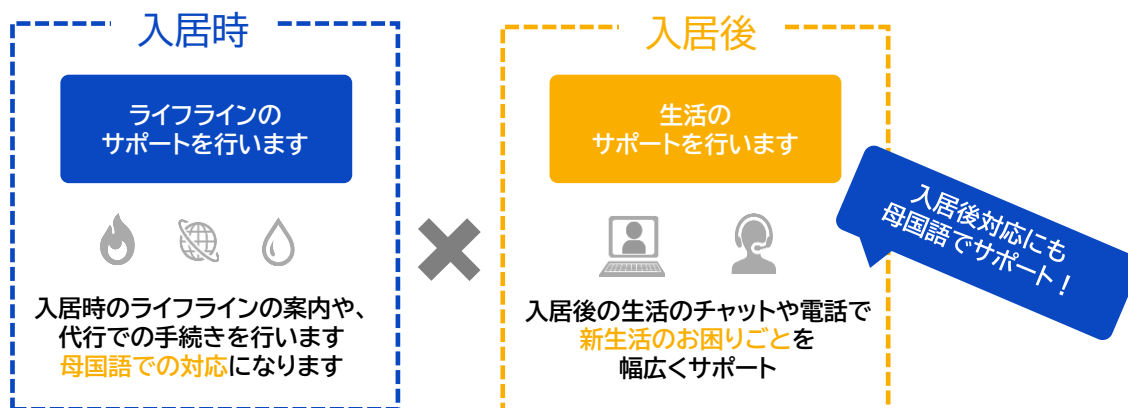
## TOPICS

## 既存事業の深化

## 外国の方へ向けた入居サポートサービス「LifestyleAdvisor Global」

「Lifestyle Advisor Global」は海外から日本に居住される外国の方の新生活をサポートするため、生活環境やニーズに寄り添った最適なライフラインプランを母国語でご提案するサービスです。2024年2月から本格的にサービスを開始し、サポート件数は7月までに累計1,000件、9月は単月で1,200件を超え、今後も伸ばしていく見込みです。

参考資料



01

第1四半期業績

02

サステナビリティへの取組状況

## 持続可能な経済成長と課題解決を図るために全社でSDGsの取り組みを推進しています



※ 参考 外務省HP

### 当社グループにおける取り組み例

#### CO2排出量削減



- 再生可能エネルギーに特化した新ブランドの拡大
- 太陽光発電、蓄電池等、環境配慮型商品の普及促進

#### 環境負荷軽減



- オフィス内ウォーターサーバー設置・マイボトル活用によるプラスチックごみ削減
  - LIMEX※素材の名刺の使用
  - オフィス内古紙のリサイクル・ペーパーレス推進
- ※ 名刺100枚で約10ℓの水資源を守る、石灰石を原材料とした素材

#### 事業継続計画(BCP)の支援



- 中小企業向けにBCP策定・申請をサポート
- 当社ソリューション商品(蓄電池)の提供により企業の防災強靱化を促進

#### 託児所付きコールセンターの設置



- 子どものそばで安心して働ける新しいワーキングスタイルの実現

### 実績例

#### 女性管理者比率

27.0%

#### 産休明け復職率

100.0%  
(自己都合による退職は除く)

#### 有給消化率

60.3%  
(直近2年間の実績にて算出)

#### 地方雇用者数

90名

## 免責事項

本資料に記載の内容は、過去及び現在の事実に関するものを除き、当社が現時点で入手可能な情報及び仮説に基づいて判断されたものであり、当該仮説や判断に含まれる不確定要素や、将来の経済環境の変化等により影響を受ける可能性があり、結果として当社及び当社グループの将来の業績と異なる可能性があります。

なお、本資料における将来情報に関する記述は上記のとおり本資料の日付(またはそこに別途明記された日付)時点のものであり、当社は、それらの情報を最新のものに随時更新するという義務も方針も有しておりません。

また、本資料に記載されている当社ないし当グループ以外の企業等にかかわる情報は、公開情報等から引用したものであり、かかる情報の正確性・適切性等について当社は何らの検証も行っておらず、また、これを保証するものではありません。

本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。

## インサイダー取引に関するご注意

企業から直接、未公開の重要事実の伝達を受けた投資家(第一次情報受領者)は、当該情報が「公表」される前に株式売買等を行うことが禁じられています。(金融商品取引法166条)

同法施行令第30条等の定めにより、二つ以上の報道機関に対して企業が当該情報を公開してから12時間が経過した時点、または金融証券取引所に通知しかつ内閣府令で定める電磁的方法(TDnetの適時開示情報閲覧サービス及びEDINET公開WEBサイト)により掲載された時点をもって「公表」されたものとみなされます。